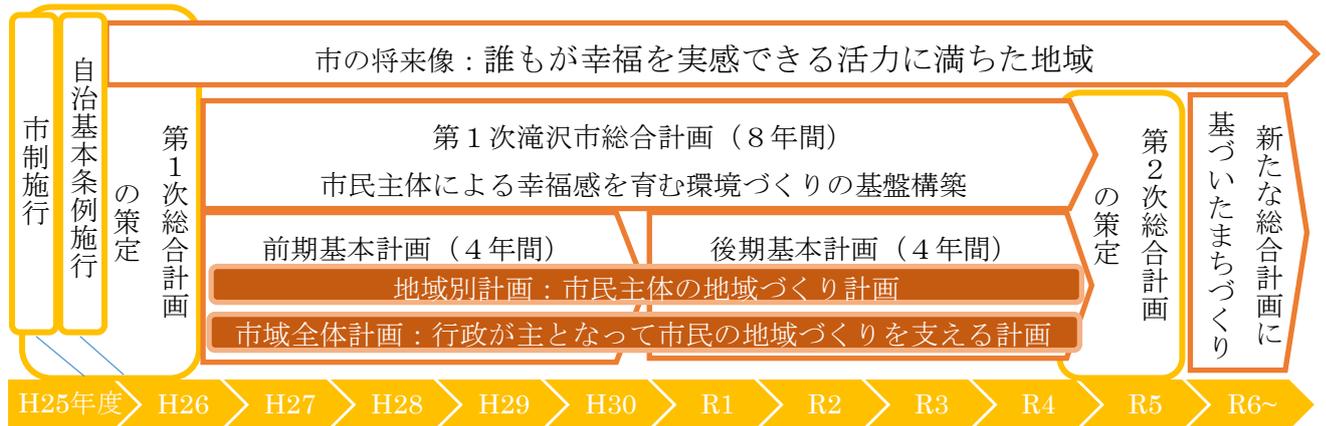


# “やさしさに包まれた滝沢”を目指す第2次滝沢市総合計画について

## 1 滝沢市における総合計画の位置付け

滝沢市の将来像である「誰もが幸福を実感できる活力に満ちた地域」の実現に向けて、一定程度の期間内（※第2次滝沢市総合計画は令和6年度から令和13年度までの8年間に、総合的かつ計画的に地域づくりを推進するための取組をまとめたものです。

## 2 滝沢市のこれまでの取組

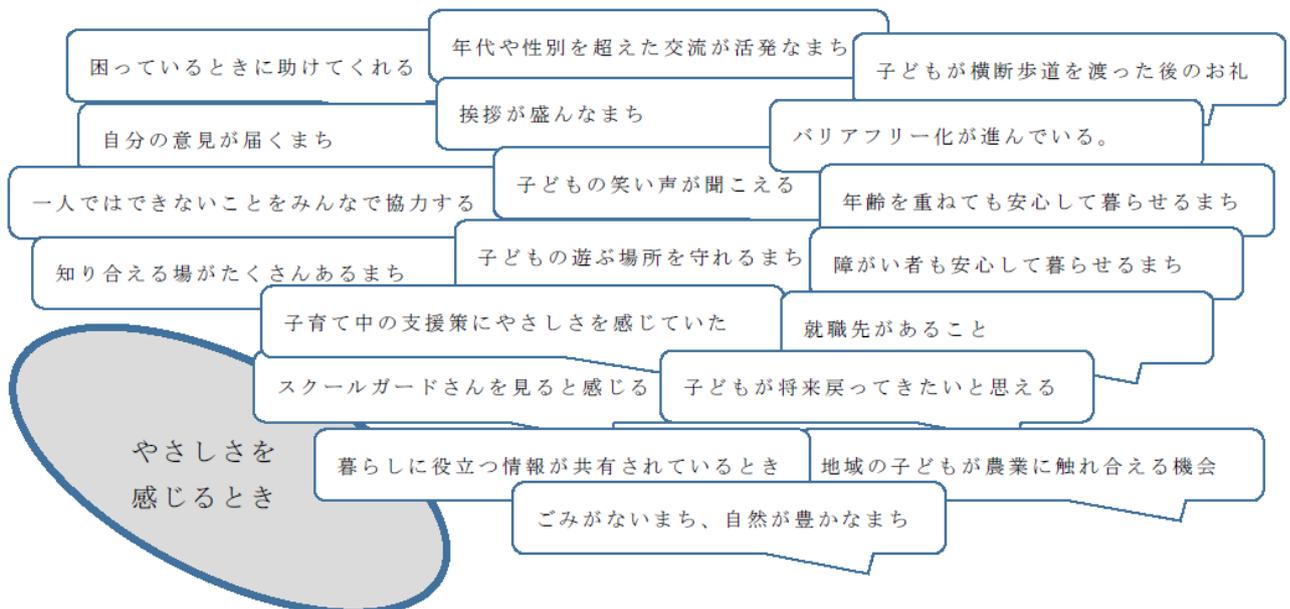


## 3 市民の皆さんの意見を反映させた総合計画づくり

第2次滝沢市総合計画の策定に当たって、「市民の思いを反映した総合計画」となるよう、性別や年代、属性の異なる市民の皆さんと「やさしさ」をテーマに、市の将来像やこれまでの地域づくりの取組を踏まえた今後のまちづくりについて懇談会を行いました。

懇談会では、「人とのかかわり」、「安全・安心な暮らし」、「充実した暮らし」「子育て」などの観点から、幅広い意見が寄せられました。

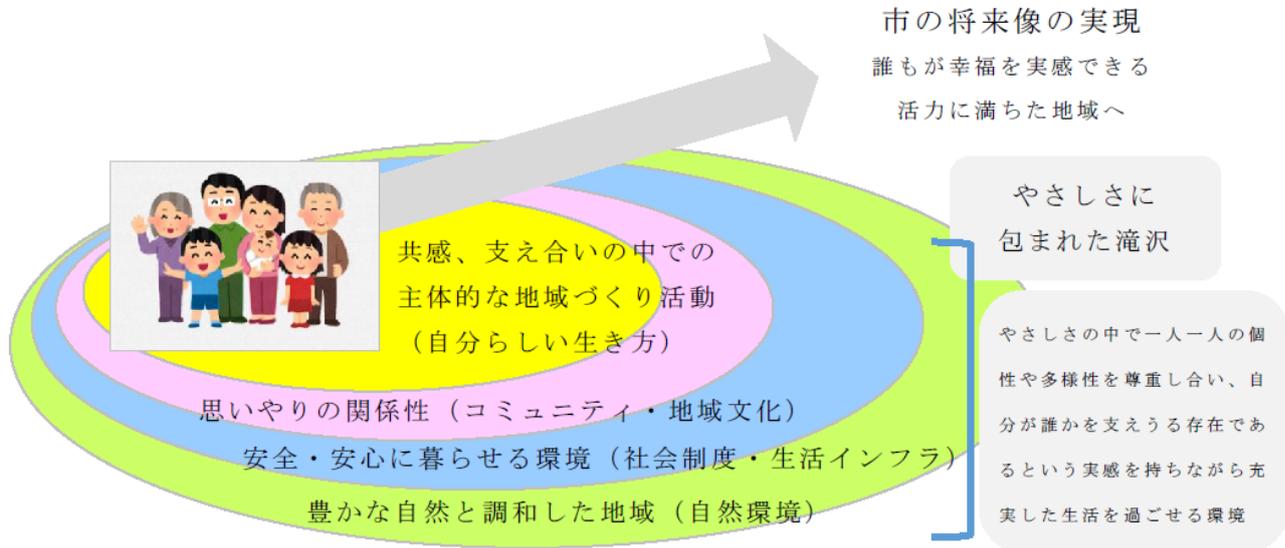
寄せられた意見は、第2次滝沢市総合計画における基本構想指標や、基本計画に定める施策検討の参考として活用しています。



【図：懇談会で寄せられた市民からの意見の例】

#### 4 「やさしさ」をテーマとする第2次滝沢市総合計画

これまでの市の取組、社会環境の変化、市民の皆さんから寄せられた意見などを受けて、第2次滝沢市総合計画では滝沢市自治基本条例前文に謳う「思いやりのある社会」の創出を通じた市の将来像の実現を目指し、令和6（2024）年度から令和13（2031）年度までを計画期間とする第2次滝沢市総合計画では、「やさしさ」に着目した地域づくりを進め、「やさしさに包まれた滝沢」の実現を目指します。



【図：「やさしさに包まれた滝沢」のイメージ】

#### 5 第2次滝沢市総合計画の構成

